



トヨタ ラクティス

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



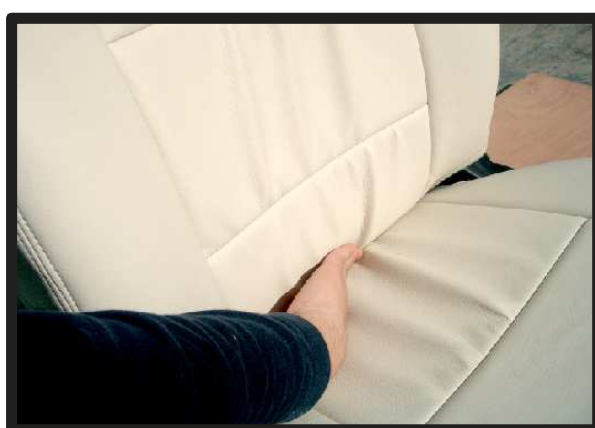
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができれば、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①はじめにシートリフターを取り外します。○で囲んだ部分のキャップを取ります。



④ラインに合わせたカバーを、シート全体に被せていきます。



②キャップを取るとネジが2箇所あるので、+ドライバーで外します。



⑤背もたれと座面の間に、カバーを入れ込んでいきます。



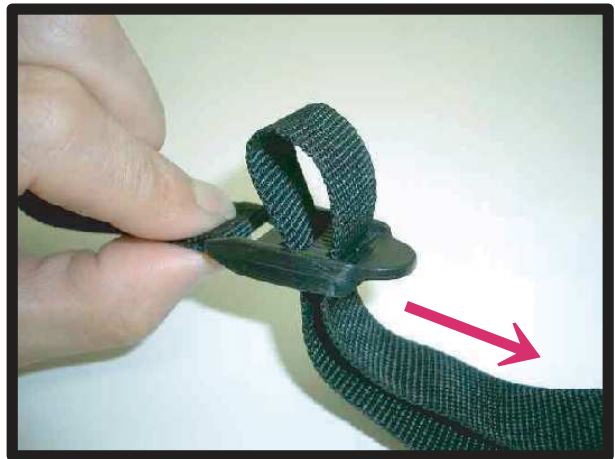
③純正シートのラインにカバーを合わせます。



⑥入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



⑦側面のカバー部分は、プラスチック部分に入れ込んでいきます。



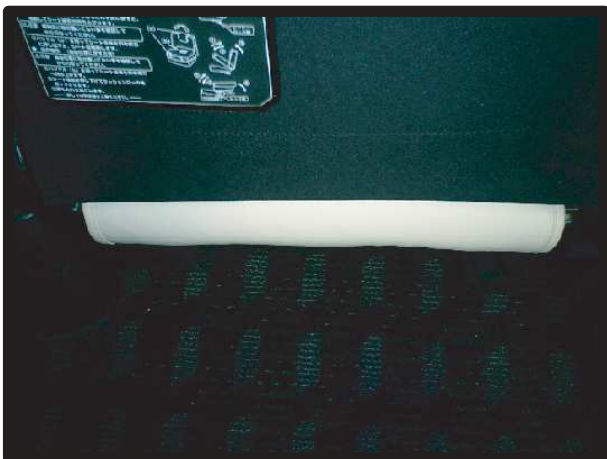
⑩ベルトとバックルの固定方法は、ベルトをバックルの真ん中部分の穴に通して、右端の穴に通して矢印の方向に引っ張ります。



⑧カバー前方にあるベルトとゴムは、シートスライドレバーの内側に通して下さい。



⑪シートリフターを取り付け、座面全体を整えて完成です。助手席側も同様の手順です。



⑨カバー前方にあるベルトと、後方にあるバックルを固定します。

1 列目背もたれ



①ヘッドレストを外し、カバーの入り口部分を少し折り曲げて被せていきます。



④座面と背もたれの中にカバーを入れ込んでいきます。



②折り曲げて被せた部分を左右均等に引き下げていきます。肩の部分までしっかりと入れ込んで下さい。



⑤①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにシワをなくしていきます。



③ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。



⑥④で入れ込んだ部分を後ろから引き出します。

2列目座面



⑦後ろに引き出したマジックテープ部分と、背面下部裏側のマジックテープ部分を固定していきます。



①純正シートのラインにカバーを合わせます。



⑧カバー全体を整えて完成です。
運転席側も同様の手順です。



②ラインに合わせたカバーを、シート全体に被せていきます。



③背もたれと座面の間にカバーを入れ込んでいきます。

2列目座面続き



④カバーの側面に付いているバックル部分とゴム部分を、プラスチック部分に入れ込んで座面下に出します。



⑦座面内側のヒモは、座面下を通して○で囲んでいるネジ部分に引っ掛けて後側に持ってきます。



⑤4ページ③で入れ込んだ部分を後ろから引き出します。



⑧ヒモの固定方法は、片側のヒモに輪を作ります。そして作った輪の中にもう片方のヒモを通して適度に力をかけながら引っ張り、緩めないように結び合わせて固定します。



⑥両側にあるヒモを固定します。座面外側のヒモは、座面後部にある○で囲んでいる穴を通して後側にヒモを引っ張ります。



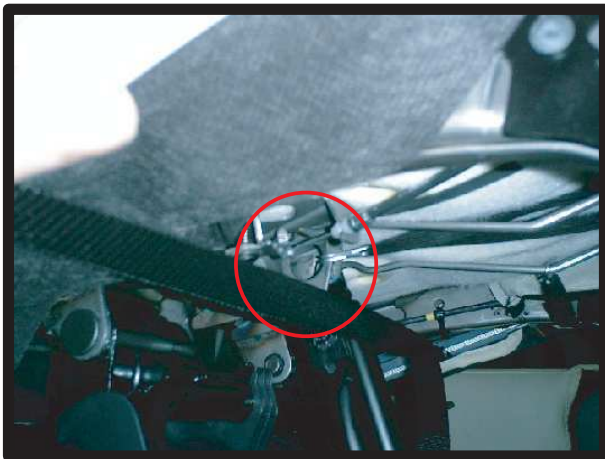
⑨④で座面下に入れ込んでおいたバックル部分と、側面外側部分に付いているベルトを座面下で固定します。



⑩ゴムに付属品のS字フックを引っ掛けます。



⑪座面後方にあるゴムと側面のゴムを座面下に固定します。



⑫ゴムの固定方法は、S字フックを付けたゴムを座面下から前方に引っ張ります。そして○で囲んでいる部分が前方中央にあるので引っ掛けます。



⑬座面全体を整えて完成です。
2列目運転席側の座面も助手席側座面とほぼ同様に取り付けますが、側面のベルトとゴムは付いておりません。

2列目背もたれ



①背もたれ背面にある取っ手を、+ドライバーで取り外します。



④背もたれと座面の間にカバーを入れ込んでいきます。



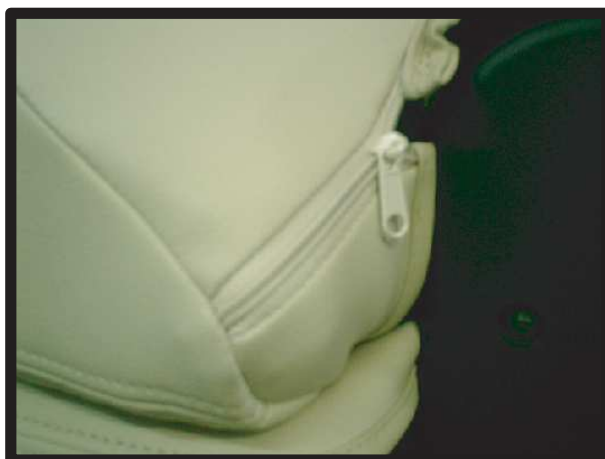
②ヘッドレストを外し、カバーの入り口部分を少し折り曲げて被せていきます。



⑤入れ込んだ部分を後から引き出します。



③折り曲げて被せた部分を左右均等に引き下げていきます。肩の部分までしっかりと入れ込んで下さい。そしてヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。



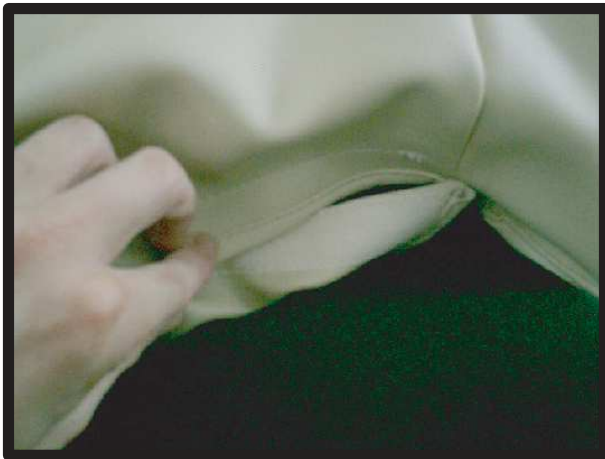
⑥側面外側に付いているジッパーを閉じます。



⑦アームレスト下に垂れている生地をアームレストの下より潜り込ませて下さい。アームレストの角度を調整しながら行ないます。



⑩⑤と⑨で後ろに引き出したマジックテープ部分を背面下部にあるマジックテープ部分と固定します。



⑧潜り込ませた部分とアームレストの内に入る部分をマジックテープにて固定します。



⑪①で外しておいた取っ手をカバーの上から取り付けます。



⑨アームレストの下に垂れている部分の生地も背もたれと座面の間に入れ込み、後ろから引き出します。



⑫カバー全体を整えて完成です。2列目運転席側背もたれの取り付けには⑦～⑨の作業はありません。

アームレスト



①カバーの入り口部分を少し折り曲げて被せていきます。



④入れ込んだ部分を上部に引き出します。そして、マジックテープ同士で固定します。



②折り曲げて被せた部分を左右均等に引き下げていきます。



⑤カバー全体を整えて完成です。



③アームレストの下からカバーを入れて込んでいきます。アームレストの角度を調整しながら行ないます。

リアセンターマルチトレイ



①カバーを少し外側に折り曲げて被せていきます。



④入れ込んだ部分のカバーを反対側から引き抜き、平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込んで固定します。



②折り曲げて被せた部分を左右均等に引き下げていきます。



⑤平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。



③リアセンターマルチトレイの下からカバーを入れ込んでいきます。角度を調整しながら行ないます。



⑥表面を整えて完成です。

ヘッドレスト(1列目)

*写真はエスティマを使用していますが
取り付け方法は同じです。



①ヘッドレストカバーの前後を確認してから被せます。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。ラインを合わせてから被せて下さい。



④プラスチックフックにて底面より固定します。



②ヘッドレスト本体に揉み込むようにカバーを入れ込んでいきます。縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。



⑤平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフック部に入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。(写真断面図)



③ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーを被せます。



⑥ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。

ヘッドレスト(2列目)



⑦ヘッドレスト下部分よりカバーを入れ込んでいきます。



⑩平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。



⑧ヘッドレスト自体に揉み込むようにカバーを入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。



⑪底面は写真のようになります。



⑨ヘッドレストを背もたれから取り外しプラスチックフックにて固定します。



⑫ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。

オプションアームレストの取り付け方



①アームレスト根元の丸いプラスチックカバーを外します。中のボルトをソケットレンチ等で外します。
(写真は別車種です。)



④背もたれカバーをシートのラインに合わせてしっかりと装着します。③で外したカバーで隠れる程度の大きさでシートカバーに穴をあけます。加工の際にシート本体を傷つけないよう、ご注意ください。



②○印部分のネジを外します。

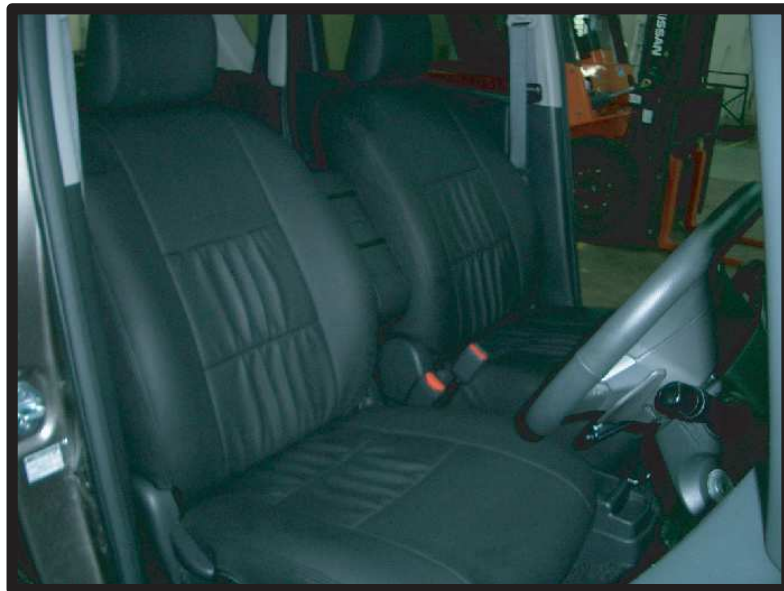


⑤プラスチックカバー、アームレストを元通りに取り付けて完成です。



③プラスチックのカバーを外します。

完成图



1 列目完成图



2 列目完成图



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

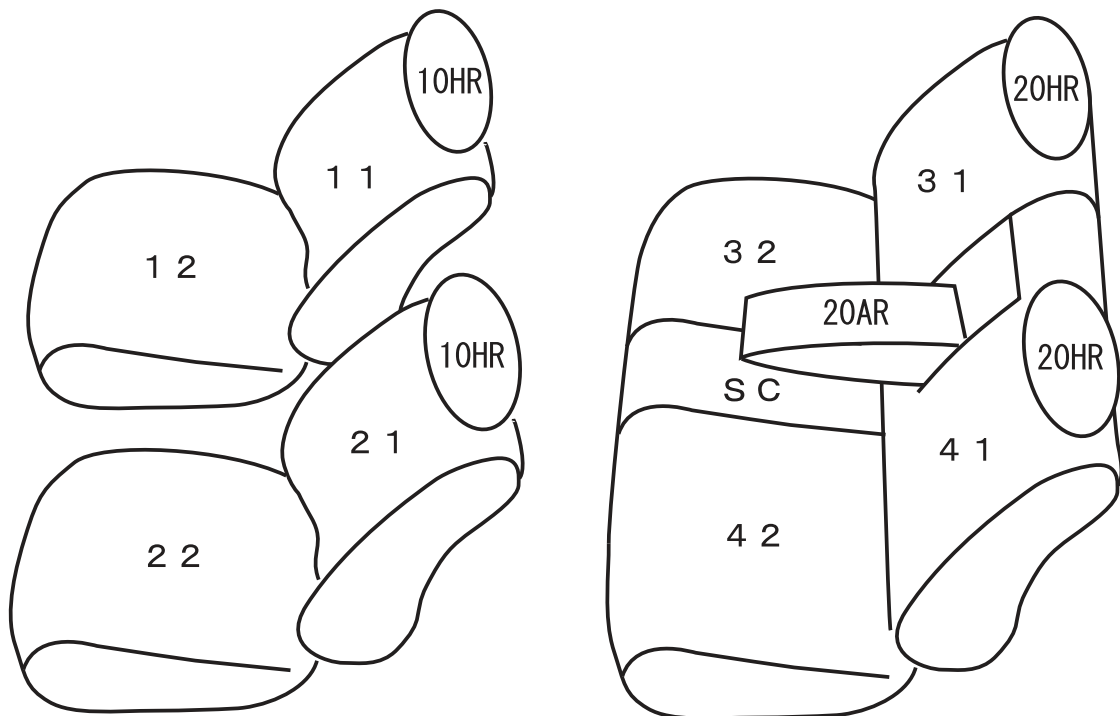
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取り付け必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ（無くても可）

* ②の工具は使用しません